

# 「こどもの居場所」づくりについて

## 1. 目的

こどもの健やかな育ちを支えるため、地域でこどもが安全に安心して過ごせる「居場所づくり」を推進する。

## 2. 取組内容

### 「こども食堂」の機能強化・ネットワーク化支援 【R6実績:延べ68団体、10,142千円】

- ・体験格差の是正のため、食事提供に加えて体験活動の提供に取り組む運営者を支援
- ・複数団体が連携し、合同イベント・研修会を開催するなどの広域的活動や、共同で利用する物資の保管・管理拠点の整備を支援

### 多様なアプローチで支援に取り組む団体の活動を支援 【R6実績:5団体、5,000千円】

- ・大学生スタッフによる、中高生を対象としたフリーカフェの運営
- ・不登校のこどもと保護者を対象とした包括支援（こどもへのコミュニケーショントレーニング、保護者の相談支援）

### 不登校のこどもの保護者と連携し、フリースクール等の「多様な居場所」や支援情報を発信

- ・ふるさと納税型クラウドファンディングを活用し、保護者目線で情報誌を作成(R7.2月末発行)

#### 【まなびのカタログ】

- 内容:教育支援センターやフリースクール、相談支援機関、親の会の紹介、体験談など
- 5,000部発行し、小・中学校及び市町村教育委員会、フリースクール、相談窓口等に配布

### 令和7年度の取組予定 【R6繰越:18,000千円、R7当初15,500千円】

- ・こども食堂の機能強化、ネットワーク化の支援
- ・先駆的に居場所づくりに取り組む運営者を「応援リーダー」として委嘱し、地域資源の有効活用等の取組を支援
- ・大学等と連携し、有識者をスーパーバイザーとして「こどもの居場所」に派遣し、相談援助機能を強化
- ・学校とフリースクール等が連携した不登校のこどもへのキャリア支援の取組を支援



中高生を対象とした  
フリーカフェ



「まなびのカタログ」  
発行記念イベント